

児童数 20名
 指導者 長谷川 真紀
 場所 3年1組教室

1 単元名 「もっと知りたいな！新堀の魅力」（70時間扱い）

※小単元 「発見！ 新堀調査隊！」

2 児童の実態

本学級の児童は、学習活動や行事等、何事にも前向きに取り組んでいる。3年生から始まった総合的な学習の時間でも意欲的であり、本単元に関連する第2学年生活科の「町探検」や第3学年社会科の「学校のまわり」と結びつけながら学習し、自分たちの住む地域に愛着をもっている。

しかし、地域の行事に関しては、数年に渡り新型コロナウイルス感染防止対策によって制限された中での実施となっていたため、あまり知らない児童もいる。これらの実態を踏まえ、地域の伝統的な魅力ある行事の一つである籠原祭りについて学習し、自分たちが受け継いでいくことを意識できるようにする。

3 研究との関わり

学校研究課題（生活科・総合的な学習の時間）
 「結び付き」で学びを深める ～オーセンティックな授業づくりを目指して～

① 学習内容⇔生活の場面

- ・籠原地域・新堀地区が行うお祭りについての課題を設定する。
- ・ゲストティーチャーへのインタビューやお囃子体験など、体験活動を充実させる。
- ・地域や保護者の方を交えた対話的な活動を行う。

② 生活科・総合⇔各教科等

- ・情報の収集では、国語科で学習したインタビューの仕方を活用する。
- ・籠原祭りの魅力の発信手段を、ポスターや動画等、多様な視点で検討する。
- ・籠原祭りにおける実態調査を、算数科で学習したグラフでまとめる。

③ 自分の気付き⇔他者の気付き

- ・ICT や思考ツールを活用し、収集した情報を積み重ねることで、考えや気付きを可視化し、共通の視点や考え方で話し合いを行う。
- ・友達との意見交流から気付いたこと、参考になったことを自分の考えにも取り入れる。

④ 前の自分⇔今の自分

- ・①どんな活動をしたか ②何を学んだか ③何を改善したいか ④学んだことをどう生かすかといった視点で学習を振り返ることで、学習を通しての自己の変容に気付かせる。

4 単元の目標

- ・地域に関わる活動を考えたり実践したりする活動を通して、課題解決のための一連の学習を学び、地域に対する自分なりの概念を形成することができる。 【知識及び技能】
- ・調査して得た情報を基に、比較・分類等の思考を駆使して整理・分析したり、考えたことを根拠を明らかにしてまとめ・表現したりすることができる。 【思考力・判断力・表現力等】
- ・地域に関わる学習を基に、「自分なりにできることは何か」の視点を持って活動したり、自分の思いや考えを振り返り今後の自分について考えたりすることができる。 【学びに向かう力・人間性等】

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>① 籠原祭りは地域の実態や特色に依りて行われ、それに様々な人が関わり協同していることに気付いている。</p> <p>② 籠原祭りについて調べたり実践したりする活動を通して、それに関わる人々の思いや努力・苦勞について理解している。</p> <p>③ 籠原祭りに関する取り組みを調査したり、収集した情報を基に図や文章でまとめたりする方法が分かっている。</p>	<p>① 籠原祭りについて、感じたことを基に課題を設定し、解決の見通しを持って自分にできることを考えている。</p> <p>② 課題を解決するために必要な籠原祭りに関する情報について手段を選択して収集している。</p> <p>③ 籠原祭りについて、調べた情報を基に、友達の考えと比較・分類したり、図やグラフに整理して分析している。</p> <p>④ 籠原祭りについて、調べたりまとめたりしたことを、相手や目的に依りて表現している。</p>	<p>① 籠原祭りに関心を持ち、進んで課題を見つけ、自分にできることを考えている。</p> <p>② 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら、友達や地域の人と協働して学び合おうとしている。</p> <p>③ 課題解決の状況を振り返り、自分にできることを考え、あきらめずに活動しようとしている。</p>

6 小単元の展開

探究の過程	○主な活動 ・学習内容 「」予想される児童の反応	※指導上の留意点 ◎評価（観点）	○活用する資料 外部人材など
<p>課題設定</p> <p>情報収集</p> <p>情報収集</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>小単元1（18時間） 発見！ 新堀調査隊！</p> </div> <p>○新堀地区ってどんな場所だろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちが住んでいる新堀地区にはどんな魅力があるのか話し合う。 「公園がたくさんある。」 「おまつりがある。」 「やさしい人がたくさんいる。」 ・新堀地区を探検し、どんなものがあるのか調査する。 「やっぱり店が多い。」 「公園がたくさんある。」 「お寺や神社がある。」 <p>○新堀地区にはどんな魅力があるのだろうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者にインタビューを行い、新堀地区にはどん 		<p>ウェビングマップ</p> <p>探検</p> <p>インターネット</p>

	<p>な行事があるのか情報を集める。</p> <p>「店が多いのは、便利だね。」</p> <p>「確かに、駅が近い。」</p> <p>「籠原祭りって、新堀地区なんだね。」</p> <p>「たくさん魅力があるけど、ここにしかない魅力は、籠原祭りかな。」</p>		保護者の方
課題設定	<p>○籠原祭りの魅力って何だろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人で追究したい籠原祭りの魅力について決定する。 	主-①籠原祭りに関心を持ち、進んで課題を見付け、自分にできることを考えている。	
情報収集	<p>「籠原祭りは、何をきっかけに始まったのかな。」</p> <p>「どんな道具が使われているのかな。」</p> <p>「どんな人たちがお祭りを進めているのだろう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 籠原祭りとはどんなお祭りなのか情報を集める。(歴史・由来・役割) <p>「おはやしには、どんな楽器が使われているかわかった。」</p> <p>「由来は、インターネットでは出てこない。」</p> <p>「詳しい人に聞いてみたい。」</p>		インターネット 4年生
(本時)整理	<ul style="list-style-type: none"> 籠原祭りの中心であるお囃子の体験を行い、興味関心を高める。(本町・籠原町) <p>「みんなと合わせて叩くのが楽しい。」</p> <p>「思ったよりも難しい。上手になりたい。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験を通してわかった情報を整理する。 <p>「太鼓、鐘、笛の3つの楽器を使っていることがわかった。」</p> <p>「太鼓のリズムを合わせるのは、思ったよりも難しかった。」</p>	知-①籠原祭りは地域の実態や特色に応じて行われ、それに様々な人が関わり協同していることに気付いている。	お囃子会の方
表現	<ul style="list-style-type: none"> 籠原祭りの魅力について、地域の方にインタビューを行う。 <p>「お祭りが何で始まったのかわかった。」</p> <p>「お祭りについて詳しくなった。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べて分かった籠原祭りの魅力を友達と伝え合い、整理・分析をする。(歴史・お囃子・山車・法被・地域の団結等) 		地域の方
課題設定	<ul style="list-style-type: none"> 調査して分かった籠原祭りの魅力について、模造紙等にまとめる。 籠原祭りの魅力について発表会を行う。 活動を振り返り、初めて知ったことやもっと知りたいと思ったことをまとめる。 <p>「籠原祭りについてもっと詳しくなりたい。」</p>	思-③籠原祭りについて、調べた情報を基に、友達の考えと比較・分類したり、図やグラフに整理して分析したりしている。	

7 本時の学習指導（8／18）

（1）本時の目標

- ・籠原祭りについて、体験を通して集めた情報を整理・分析することができる。

（思考力・判断力・表現力）

（2）本時の展開

学習活動	学習内容	○指導上の留意点（配慮・手立て） ◎評価 結 結び付き
1 前時までの学習を振り返る。		○掲示物や電子黒板等を用いて、前時までの学習を振り返ることで、本時の目標を捉えることができるようにする。
2 本時の課題を知る。		
おはやし体験を通して新しく発見したことをまとめよう。		
3 体験を通してわかったことなどについてのメモを見ながら個人で付箋に整理する。	○情報の整理の仕方	○わかったこと、思ったこと、さらに知りたいたことをそれぞれ別の色の付箋に書き、整理しやすくする。
4 新しく得た情報を整理する方法を考え、グループでホワイトボードにまとめる。	○情報の整理・分析の仕方 ○思考ツールの使い方 ○話合いの仕方	結3 自分では気付かなかった情報を整理・分析するために話し合うことを確認する。 結2 情報を整理する方法として思考ツールを例示し、情報を整理するのに適したものを児童が選択できるようにする。 ○机間巡視を行い、話合いが進んでいないグループの支援をする。 ◎籠原祭りについて、体験を通してわかったこと等を整理・分析している。（思考・判断・表現） 【ホワイトボード、振り返り】
5 グループで整理した結果を共有する。		
6 本時の学習を振り返る。		結4 本時の学習について、①どんな活動をしたか②何を学んだか③何を改善したいか④学んだことをどう生かすかの視点で振り返りを記述させる。
<p>【予想される児童の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太鼓、鐘、笛の3つの楽器を使っていることがわかった。 ・太鼓のリズムを合わせるのは、思ったよりも難しかった。 		
<p>【予想される児童の反応】</p> <p>友達と協力して、発見したことをまとめることができました。自分では、気付かなかったことを友達は気付いていました。籠原祭りについてまだまだ知りたいことがあるので、もっと調べたりインタビューをしたりしたいです。</p>		

8 板書計画

発見！ 新堀調さたい！

めあて

体けんをして新しく発見したことをまとめよう。

活動のながれ

- ① おはやし体けんでメモしたことをいせんにまとめる。
- ② グループでホワイトボードにせい理する。
- ③ 他のグループのまとめを見る。

思考ツールの例

ふりかえり

電子黒板

おはやし体験の
写真

おはやし体験の
写真

おはやし体験の
写真

おはやし体験の
写真